

Mizuho Daily Market Report

2025/1/13

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	158.41	157.73	▲0.41	+0.47
EUR	1.0296	1.0244	▲0.0056	▲0.0064
AUD	0.6193	0.6147	▲0.0049	▲0.0069
SGD	1.3692	1.3715	+0.0032	+0.0013
CNY	7.3327	7.3326	+0.0005	+0.0111
MYR	4.5003	4.4975	▲0.0052	▲0.0027
THB	34.62	34.58	▲0.05	+0.12
IDR	16192	16185	▲15	▲5
PHP	58.37	58.36	▲0.14	+0.16
INR	85.90	85.97	+0.11	+0.19
VND	25376	25371	▲11	▲57

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.759%	+7.0 bp	+16.2 bp
日本(10年)	1.203%	+1.9 bp	+10.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.595%	+2.8 bp	+17.0 bp
オーストラリア(5年)	4.117%	+4.5 bp	+17.1 bp
シンガポール(5年)	2.865%	+3.7 bp	+15.2 bp
中国(5年)	1.439%	+2.0 bp	+8.6 bp
マレーシア(5年)	3.614%	+0.0 bp	+0.3 bp
タイ(5年)	2.094%	+0.3 bp	+3.2 bp
インドネシア(5年)	7.097%	▲1.7 bp	+11.4 bp
フィリピン(5年)	5.947%	+0.4 bp	▲3.9 bp
インド(5年)	6.720%	+0.3 bp	▲0.1 bp
ベトナム(5年)	2.450%	+0.0 bp	+1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,938.45	▲1.6%	▲1.9%
N225(日本)	39,190.40	▲1.0%	▲1.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,977.26	▲0.8%	+2.2%
ASX(オーストラリア)	4,476.42	▲0.9%	▲0.3%
FTSTI(シンガポール)	3,801.56	▲1.6%	▲0.0%
SSEC(中国)	3,168.52	▲1.3%	▲1.3%
SENSEX(インド)	77,378.91	▲0.3%	▲2.3%
JKSE(インドネシア)	7,088.87	+0.3%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,602.41	+0.1%	▲1.7%
PSE(フィリピン)	6,496.32	▲0.2%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,367.99	+0.4%	▲1.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,230.48	▲1.2%	▲1.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	305.97	+1.8%	+3.1%
金	2,689.76	+0.8%	+1.9%
原油(WTI)	76.57	+3.6%	+3.5%
銅	8,991.86	+0.2%	+2.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.60	—	158.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0400
AUD/USD	0.6085	—	0.6380
USD/SGD	1.3630	—	1.3750
USD/CNY	7.3060	—	7.3590
USD/INR	4.4100	—	4.5730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15950	—	16300
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は158円台前半でオープン。5・10日のドル買い圧力を受けビッド試合で推移。公示仲値通過後は小緩む場面も見られたが、米金利上昇を受けたドル買いに連れ再度上昇し158円台半ばで海外時間へ。
アジア通貨は小動き。海外時間に米雇用統計の発表を控え、目立った方向感は見られなかった。

海外市場のドル円は欧州時間158円台半ば取引を開始。日銀当局者が、今月下旬の政策決定会合で物価見通しを引き上げる可能性があることを受け、ドル円は売られ157円台後半下落し、米州時間へ。米州時間入り後に発表された米24年12月の雇用統計の結果は、非農業部門雇用者数変化が予想を上回った他、失業率も予想を下回る等堅調な内容となった。発表直後はFRBによる利下げベースの鈍化観測が強まり、米金利の上昇を背景にドル円は158円台後半まで上伸。しかし、その後は為替介入への警戒感や、続いて発表された米1月ミシガン大学消費者マインド指数ヘッドラインが予想を下回った事を受け、157円台前半まで反落。売り一巡後は徐々に値を戻し、157円台後半を中心とした小動きが続きリソース。

【金利】

前週金曜の米債利回りは上昇。米雇用統計の堅調な結果を受け、FRBが利下げ停止するとの見方が強まる中米金利は上昇した。

【予想】

本日のドル円は底堅い動きを予想。先週金曜の米雇用統計の結果は、非常に強い内容となり米利下げの早期停止が意識される展開が継続するものと予想。一方で、日銀の利上げ期待も高まりつつあることや、高値圏では為替介入も意識され始めていることから積極的に上値を試すというよりは、じりじりと下値を切り上げる展開となりやすいか。

【本日の予定】

(日本) 休場 成人の日
(アジア) 11月 NZ 住宅建設許可
(アジア) 12月 インド CPI
(アジア) 12月 インド 貿易収支
(アジア) 12月 中国 貿易収支
(アジア) 12月 韓国 失業率
(アジア) 12月 韓国 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(欧州) 12月 キリジャ CPI
(欧州) 12月 愛 不動産建設業PMI
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 12月 NY連銀1年インフレ期待

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。